

要求仕様書

1.契約件名

7 住管第 1 号 県営住宅管理システム用サーバ賃貸借

2.借入物品等

借入物品等は、次の機器等(ソフトウェアを含む)であり、「6」に定める仕様を満たすものとする。なお、借入費用には、機器等の設定・設置並びに保守等の一切の必要経費を含むものとする。

(借入物品等) Web/AP サーバ : 3 式、DB サーバ : 3 式

3.設置場所

長崎県庁行政棟 3 階サーバ室(長崎市尾上町 3 番 1 号)

4.納入期限

令和 8 年 1 月 31 日。

落札決定後、直ちに納入スケジュールを作成し、住宅課管理班担当者の承認を得ること。

5.借入期間

令和 8 年 2 月 1 日から令和 12 年 10 月 31 日まで(57 ヶ月間)とする。

6.仕様

(1)機能、性能等

県営住宅管理システムサーバ機として、利用できるよう、別紙 1 に示す仕様を満たしていること。

(2)設置

① 別紙 2 に示す設定を行い、正常動作の確認を行った上で、納入期限までに設置を完了させること。

② 搬入、設置、各種調整に係る費用及び LAN ケーブル等の部品類に係る費用も貸主負担とする。

③ 無停電電源装置(UPS)は不要とし、また電源工事についても、サーバ室に整備済みのコンセントを使用するため不要とする。

(3)保守

① 機器の損害保険は、貸し主の責任と費用負担で加入すること。

② 設置する機器やインストールするソフトウェアのメーカーが複数にまたがる場合であっても、障害時等における保守対応窓口(連絡先)は一つとすること。

(保守及び運用の観点から、導入する機器類は同一メーカー製品が望ましい。)

③ 常に良好な状態に機器等を保つために、導入機器に精通した保守要員による保守体制を準備すること。また、別紙 3 の通り、3 ヶ月毎の定期点検作業を行うこと。

あわせて、保守要員を長崎県の要請後 24 時間以内に現地に到着できるよう十分な体制を確保すること。故障が発生し、部品の交換が必要になった場合は、その事実が判明した 24 時間以内に設置場所において補充又は補修等(緊急処置を含む)を行い、代替品等により運用に支障が出な

いよう留意すること。これらの作業で使用する部品や消耗品は貸し主の費用負担で調達すること。(ハードディスク等記録媒体を交換する場合、交換した記録媒体は長崎県へ引き渡すこと。借入期間が満了した場合も同様とするが、長崎県の都合で再リースをする場合は除く。)

- ④ 障害の原因がハードウェアかアプリケーションか即時判断できない場合は、長崎県の指示により切り分け作業を行うこと。
- ⑤ 各様式(障害報告等)については、住宅課管理班担当者と事前協議を行い、決定しておくこと。
- ⑥ 障害発生に備えて各サーバは冗長化等を行い、業務に支障をきたさないこと。
- ⑦ 各サーバ冗長化に伴い有償の(クラスタ) ソフトウェアを導入すること。また契約期間中の 57 ヶ月はサポートサービスを付与すること。
- ⑧ 各サーバのハードウェア及びソフトウェアは 57 ヶ月間のサポートを担保すること。

(4)その他

長崎県へ引き渡しを完了するまでの間、借入物品の搬送・搬入・保管の際に生じた事故については、その責任を負うこと。

7.その他

(1)業務体制図

納入までの業務体制及び保守期間の業務体制として、担当技術者及び管理技術者、営業担当者及び営業責任者の所属、氏名、連絡先を明記した業務体制図を提出すること。

(2)納品物

納品物は下記の通りとし、CD-R 等の電子媒体 1 式及び紙媒体 1 式で提出すること。

- ・サーバ設定書(ソフトウェア管理表、設置場所の写真も含む)：1 部
- ・各種様式：1 部

別紙 1 機器等のスペック

(1) AP/Web サーバ : 3 式

項目	仕様
形状	ラックマウント型サーバ(1U サイズ)
CPU	Intel Xeon プロセッサ E-2124(4 コア/4 スレッド)相当以上のもの
メインメモリ	16GB 以上(8GB×2 本が望ましい)
光学ドライブ	内蔵型の DVD-ROM 以上
ハードディスク	300GB 以上×3 本で構成すること
RAID	RAID5 とする
インターフェース	USB ポート 4 ポート以上 1000BASE-TLAN コネクタ 2 ポート以上
OS	RHEL

(2)DB サーバ : 3 式

項目	仕様
形状	ラックマウント型サーバ(1U サイズ)
CPU	Intel Xeon プロセッサ E-2124(4 コア/4 スレッド)相当以上のもの
メインメモリ	16GB 以上(8GB×2 本が望ましい)
光学ドライブ	内蔵型の DVD-ROM 以上
ハードディスク	1.2TB 以上×3 本で構成すること
RAID	RAID5 とする
インターフェース	USB ポート 4 ポート以上 1000BASE-TLAN コネクタ 2 ポート以上
OS	RHEL

別紙 2 設置・設定の条件

1.スケジュール

全体的なスケジュールに支障が出ないように、住宅課管理班担当者の指示に基づき設置・設定作業を行うこと。事前に書面をもって協議を行うこと。

2.設置

サーバの設置箇所については、事前に住宅課管理班担当者を通して確認しておくこと。また、設置箇所の状況について疑義がある場合は、事前にその内容について報告し、協議を行うこと。

3.設定

(1)RAID 設定、ディスクフォーマット

①パーテーションサイズの設計

サーバ上で稼働する業務アプリケーションを考慮し、最適なパーテーション及び各ドライブサイズを協議して設計すること。

②RAID 設定

別紙 1 に示す通り、RAID 5 で設定を行うこと。

③ディスクフォーマット

設計したサイズで物理ディスクのパーテーションを設定し、ディスクをフォーマットすること。

(2)OS のインストール及び環境設定

①OS のインストール

導入するサーバに OS をインストールすること。また、インストールする OS の種類及びバージョンは、別紙 1 に示す通り、RHEL とする。バージョンについては契約後、協議の上適切なバージョンを選定すること。

②環境設定

県営住宅管理システムのプログラムの修正(バージョンアップ)も本業務内にて行うものとする。現行システム環境の調査が必要な場合は、システム運用保守業者(企業組合 e タウン)と日程調整を行った上で行うこと。またプログラム言語等のバージョンについては契約後、協議の上適切なバージョンを選定すること。

項目	バージョン情報
プログラミング言語	PHP
データベース	MariaDB

③現在の環境設定の開示

入札に際して、現在導入中のサーバに関する環境設定がわかるものを期限付きで貸し出す。貸出期間は借りた日から起算して2週間とし、貸出及び返却は長崎県庁行政棟6階の住宅課窓口に行う。なお、貸し出しを希望する際には事前に住宅課職員に連絡すること。

貸出物は以下の2点とする。

- ・プログラムを保存した媒体
- ・現在導入中サーバの環境設定

(3)ミドルウェアの導入

ミドルウェア構築（Web、DB 環境等）を行うこと。

(4)データの移行

システム運用保守業者(企業組合 e タウン)と連携してデータの移行を行うこと。

(5)バックアップユーティリティのインストール及び環境設定

本設定は、別途作業とするため、実施の必要はない。

(6)UPS 制御ツールのインストール及び環境設定

本設定は、実施の必要はない。

4.その他

(1)県営住宅指定管理者事務所との接続設定

現在、長崎県にて準備したルータを使用して、指定管理者事務所に設置している端末からサーバへ接続している。本業務において、ルータの調達は範囲外とするが、指定管理者事務所からサーバへの接続設定を行い、問題なくシステムが使用できることを確認すること。

(2)ドキュメントの作成

ICT サービスセンターより提出の指示のあるドキュメントについては、受託者にて作成し、住宅課管理班担当者の承認を得た上で提出すること。

(3)その他、必要と思われる事項については、都度協議の上で決定する。

別紙 3 定期点検作業項目

3 ヶ月ごとの定期点検スケジュールを住宅課担当者と協議し、了承を得た上で、下記に示す点検作業を実施すること。また、その結果については、速やかに報告すること。(OS が RHEL であることを考慮すること)

- ① システムチェックプログラムを起動し、CPU 診断、メモリ診断等の検査
- ② ファンの動作確認
- ③ ログの確認
- ④ ディスクアレイの動作確認
- ⑤ 光学ドライブのヘッドクリーニング
- ⑥ 筐体の清掃
- ⑦ 電用／信号ケーブルの接続及び配線状況の確認、接続部の清掃
- ⑧ 装置外観ランプの確認